

**建築学会近畿支部・防災計画部会議事録(案) (06.04.20)**

出席：北後先生、角谷、久次米、吉田、水上、淡野、中道(計7名)

日時：場所：06.04.20(木) 18:30~21:00pm、GBRC 大阪事務所(フルサトビル)

資料： 前回議事録(案)

Application of Zone Models for Under-ventilated Compartment Fires(水上さん論文)

階避難安全検証法改正案について(中道)

” に基づく試算結果(吉田)

議事内容：

1. 前回議事録案(資料)

- ・特に修正なし。

2. 水上さんの論文について(資料)

- ・メリーランド大学での研究の成果を報告していただいた。
- ・2層ゾーンモデルにおいて、火源を設計火源として与えるのではなく、室内の温度・酸素状況から求める燃料のガス化速度と、開口条件から求める酸素の供給速度を用いて、逐次計算して求めるよう変更を加えた。
- ・同モデルを用いて、換気支配時におけるさまざまな現象の再現と論理的説明を行った。
- ・次回部会で改めて報告する予定であるが、もし出席できなければ、火災学会、建築学会にも投稿済なので、そちらで報告とさせていただきます。

3. 階避難安全検証法改正案について(資料、)

1)改正内容の概要および、考えられる問題点について議論した(資料)。

国交省 HP に公開されている告示案から、一部修正が入っていることについても報告した。

2)モデルプラン(片コア事務所)による試算結果(資料)

- ・試算結果によると、給気室(付室)に10,000CMHくらいの給気ファンを設けて、廊下に小さな避圧口(0.4m<sup>2</sup>程度)をつければ、検証が成立するようだ、ということであった。
- ・押し排煙とは違って、付室に排煙口を設けなくてもよくなるようなので、このまま施行されれば、適用例が増えるのは間違いなさそう。

3)今後の方針について

- ・これから意見をとりまとめて、国交省宛に提出することにしたいが、どのような形で意見を提出するかは、後日、田中先生、松下先生ともご相談の上、決定することとする。

【担当】・意見の取りまとめ(中道)

- ・試算結果のまとめ(久次米さん、吉田さん)

4. その他

- ・次回：平成 18年 6月 12日(月)18:00~ 於 GBRC 大阪事務所

[記録：中道]

**建築学会近畿支部・防災計画部会議事録(案) (06.06.12)**

出席：田中先生、北後先生、角谷、吉田、淡野、中道(計6名)

日時：場所：06.06.12(月) 18:00～21:45、GBRC 大阪事務所(フルサトビル)

資料：前回議事録(案)

SFPE 会議ケーススタディ発表原稿(淡野)

議事内容：

1. 前回議事録案(資料)

- ・特に修正なし。

2. SFPE 会議ケーススタディ発表原稿について(資料)

- ・淡野さんが発表する部分(エレベータ避難)を中心として議論した。

【出された意見】

- ・Strategyとして、各部分ごとに、どこへ避難する計画なのか説明することに主眼を置いて説明するとよいのではないか。

3. その他

- ・次回：平成18年7月19日(月)18:00～ 於 GBRC 大阪事務所

[記録：淡野、中道]

**建築学会近畿支部・防災計画部会議事録(案) (06.07.19)**

出席：田中先生、金先生、角谷、水上、淡野、中道(計6名)

日時：場所：06.07.19(水) 18:00~20:00、GBRC 大阪事務所(フルサトビル)

資料：前回議事録(案)

Fully Developed Vitiated Compartment Fires(水上さん論文)

議事内容：

1. 前回議事録案(資料)

- ・特に修正なし。

2. 水上さんの論文について(資料)

- ・メリーランド大学での研究の成果を報告していただいた。

【出された意見】

- ・Mixing model について

温度差(浮力)で層を安定させようとする力と、プルームの運動量によりそれを乱そうとする力のバランスとしてまとめればいいのか？

3. その他

- ・次回：[平成 18年 8月 2 9日\(火\) 18 : 0 0 ~](#) 於 GBRC 大阪事務所

[記録：水上、中道]

**建築学会近畿支部・防災計画部会議事録(案) (06.08.29)**

出席：田中先生、北後先生、久次米、吉田、淡野、中道(計6名)

日時：場所：06.08.29(火) 18:00～20:30、GBRC 大阪事務所(フルサトビル)

資料：前回議事録(案)

防火管理体制を反映させた性能設計による防災設計手法の構築に向けて(淡野)

議事内容：

1. 前回議事録案(資料)

- ・特に修正なし。

2. 防火管理体制を反映させた性能設計による防災設計手法の構築に向けて(資料)

- ・過去の火災事例(主に物販店舗)の情報を、インターネットの新聞記事検索から抽出した。
- ・今後、アンケート調査を実施し、事業主の協力が得られれば現地調査も行いたい。
- ・淡野さんの修論のテーマとして考えており、吉田さんとも共同研究になる予定。

【出された意見】

- ・アンケートは、事業主と消防局の両方に実施したらよいのではないか。
- ・避難行動を伴ったと思われる火災事例を調査対象とするとよいだろう。
- ・避難行動を分析するためには、図面を入手する必要がある。
- ・調査の対象とする建物用途はあらかじめ決めておいたほうがよいのでは？  
本日配布された火災事例一覧表には、物販店舗、飲食店舗、物販・飲食複合用途の3つが含まれている。
- ・全国的にどこで火災が多いのか、分布を調べてみてはどうか。

3. その他

- ・これまで防災計画部会と加圧防煙研究会で議論した、ルートB検証法の問題点を何らかの形でまとめられないか？

- ・次回：[平成18年10月3日\(火\)18:00～](#) 於 GBRC 大阪事務所

[記録：淡野、中道]

**建築学会近畿支部・防災計画部会議事録(案) (06.10.03)**

出席：田中先生、北後先生、久次米、吉田、淡野、朴、和田、中道(計8名)

日時：場所：06.10.03(火) 18:00~20:30 GBRC 大阪事務所(フルサトビル)

資料：前回議事録(案)

安全意識と情報活用による複合利用施設の安全性向上(朴)

防火管理体制を反映させた性能設計による防災設計手法の構築に向けて(淡野)

現行の性能的火災安全設計の問題点(吉田)

議事内容：

1. 前回議事録案(資料)

- ・特に修正なし。

2. 安全意識と情報活用による複合利用施設の安全性向上(資料)

- ・朴さんの修論のテーマに関して発表していただいた。
- ・複合利用施設の安全性に関して日本と韓国の国民の意識の違いを調査し、安全意識の向上に役立てたい。

**【出された意見】**

- ・国民の安全意識は、国ごとの災害リスクの程度によって異なると思われる。
- ・複合施設に限った安全意識を調査するのであれば、国民全体を調査対象とするよりも、施設のオーナーを対象とする方がよいかもしい。

3. 防火管理体制を反映させた性能設計による防災設計手法の構築に向けて(資料)

- ・前回の議論も踏まえて、これからアンケート調査を実施する予定である。
- そのアンケート調査表(案)について議論した。

**【出された意見】**

- ・火災発生時の対応の順については、ある特定の人の対応ではなく、施設として実際に行なった順番を聞くとよいだろう。
- ・排煙については、出火室に限定した設問でよいだろう。
- ・ヒアリングの協力を依頼する設問を加えた方がよい。

4. 現行の性能的火災安全設計の問題点(資料)

- ・現行の性能設計の実務において、常日頃疑問に思っている点や、オーナーや設計者からよく質問される点をまとめた。

**【出された意見】**

- ・制度そのものの問題、リスクの問題などに分類することができそうである。
- ・まとめて原稿にできないか。

5. その他

- ・次回：[平成 18年 1 月 24 日\(金\) 18:00~](#) 於 GBRC 大阪事務所

[記録：吉田、朴、淡野、中道]

**建築学会近畿支部・防災計画部会議事録(案) (06.11.24)**

出席：田中先生、北後先生、久次米、吉田、淡野、朴、中野、中道(計8名)

日時：場所：06.11.24(金) 18:00～20:00 GBRC 大阪事務所(フルサトビル)

資料：前回議事録(案)

防火管理体制を反映させた性能設計による防災設計手法の構築に向けて(淡野)

避難安全検証法の講習会で配布されたメモ(中道)

議事内容：

1. 前回議事録案(資料)

- ・特に修正なし。

2. 防火管理体制を反映させた性能設計による防災設計手法の構築に向けて(資料)

- ・アンケートの回収状況と、今後の調査方法について議論した。
- ・アンケートは352件配布し、49件(約13%)回収できた。
- ・49件のうち、ヒアリング可能と回答のあった施設(14件程度)及び消防に対して、来週からヒアリングを開始する予定。

3. 避難安全検証法の講習会で配布されたメモについて(資料)

- ・現行の検証法の問題点について触れている。

**【出された意見】**

- ・このメモに書かれている内容も踏まえて、現行の性能設計の問題点をまとめていくとよい。

4. その他

- ・次回：平成19年1月12日(金)18:00～ 於 GBRC 大阪事務所

[記録：淡野、中道]

**建築学会近畿支部・防災計画部会議事録(案) (07.01.12)**

出席：田中先生、北後先生、角谷、吉田、淡野、朴、中野、中道(計8名)

日時：場所：07.1.12(金) 18:00～21:00 GBRC 大阪事務所(フルサトビル)

資料： 前回議事録(案)

H19年度 防災計画部会予算請求書(案)(中道)

性能検証法に関する問題点について(吉田)

議事内容：

1. 前回議事録案(資料)

- ・特に修正なし。

2. 来年度の活動計画について(資料)

- ・現在、加圧防煙研究会で作成中の報告書「煙制御設計指針2006」に関して、来年度はこれの普及のためにシンポジウムを開催することを計画した。

3. 性能検証法に関する問題点について(資料)

- ・現行の検証法の問題点・矛盾点と考えられる事項について報告があった。

【出された意見】

- ・検証法の問題点・矛盾点をまとめて、その改善案を提案するようなまとめ方にできるとよい。
- ・他でも問題点が提起されているので、それも参考になるのではないか。

4. その他

- ・次回：[平成19年2月19日\(月\)17:00～](#) 於 GBRC 大阪事務所

[記録：吉田、中道]

**建築学会近畿支部・防災計画部会議事録(案) (08.02.19)**

出席：田中先生、北後先生、角谷、久次米、吉田、

ERS 佐藤氏・伊藤氏、奥村組 中谷氏、NBC 九門氏、大林組 山口氏、中道(計 11名)

日時：場所：08.2.19(月) 17:00～21:30 GBRC 大阪事務所(フルサトビル)

資料： 前回議事録(案)

吹抜空間を有する建築物の避難安全設計における煙流動性状計算法に関する研究(山口)

議事内容：

1. 前回議事録案(資料)

- ・特に修正なし。

2. 性能検証法に関するアンケート・ヒアリング

- ・ E R S ・佐藤さんから、国交省の「建築基準法防火規定の運用・適用状況に関する調査」に関するヒアリングが行われた。
- ・主にルートBに関する技術的な問題点や、設計者からの要望事項などについて議論した。

3. 吹抜空間を有する建築物の避難安全設計における煙流動性状計算法に関する研究(資料)

- ・大林組・山口さんに、これまでの研究の成果をご発表いただいた。

4. その他

- ・次回：[平成 19年3月16日\(金\) 18:00～](#) 於 GBRC 大阪事務所

[記録：中道]



**建築学会近畿支部・防災計画部会議事録(案) (07.03.16)**

出席：田中先生、北後先生、久次米、秋月、中野、中道(計6名)

日時：場所：08.3.16(金) 18:00～21:30 GBRC 大阪事務所(フルサトビル)

資料：前回議事録(案)

事務所ビル火災に対する加圧給気煙制御のための設計計算法に関する研究(久次米)

議事内容：

1. 前回議事録案(資料)

・特に修正なし。

2. 事務所ビル火災に対する加圧給気煙制御のための設計計算法に関する研究(資料)

・久次米さんに、これまでの研究の成果をご発表いただいた。

3. その他

・次回：[平成19年4月18日\(水\)17:30～](#) 於 GBRC 大阪事務所

[記録：中道]